

- ★ Linkメール対談
- ★ 活動報告
- ★ メンバー今年の抱負

あきたITこまち  
net work

vol.5

# Link



## Komachi Topics

今回のメール対談のお相手は、秋田市で素敵なおサロン「陽だまりサロン」を運営されている若松亜紀さんです。

菅原：若松さんとは、5年ぐらい前にサークルで出会ったんですね。その頃から子育てのかたわら執筆活動をされていて、秋田にはめずらしくパワフルな女性だなーと思っておりました。その後は子育て関係の講演活動など、さまざまところで御活躍されていて、いつもお会いするたび元気をもらっています。

今回は「陽だまりサロン」の経営者としてさらに多忙の毎日をお過ごしの方若松さんにいろいろ伺いたいと思います。まずは、「陽だまりサロン」って、どんなところなんですか？

若松：「陽だまりサロン」は、家にこもりがちな子育て中のお母さんや、お年寄り、一人暮らしの人などが、気軽に訪れる場です。好きな時間にふらりと立ち寄り、そこにいる人とお茶を飲みながらたわいのない話をして、元気になって帰ってくれたら、と願っています。

パッチワーク、ネイル、占いなど、日替わりの講座も催しており、やりたくても子育て中でやれないお母さんも、子供を遊ばせながら参加しております。

赤ちゃんのねんねスペースや、子供用のいすとテーブルなどもあります。飲食物の持ち込み自由、出前も注文できます。お子さんといらして、1日のんびり過ごす方もいらっしゃいます。

菅原：家にこもりがちな子育て中のお母さんが気軽にに行ける場所ってまだまだ秋田は少ないですね。だから自分で作っちゃおう！というところがさすが若松さん！でも、サロンを開設しよう、と思った一番の理由ってなんだったんですか？きっと多くのお母さんは「行くところがないよね〜」って愚痴ってもその先にはなかなか進めないと思うんです。

若松：一番大きなきっかけは、自分自身の育児経験でした。

幼稚園に勤務していたため、子供のことは何でもわかるつもりでおりました。ですが、子育てがこんなにたいへんなものとは、生まれてから初めてわかりました。

幼児虐待のニュースも人ごととは思えなくなり、「一人でいてはいけない、みんなで子供を見られる場を作ろう」と思い始めました。

秋田には鬱や自殺者が多いこと、障害児を受け持った経験、お年寄りの行き場が少ない、といったことも影響しています。

菅原：うーん、とっても分かるなあ。わたしも自分の育児経験がきっかけで、「ひよこママのためのインターネット講習会」をやったのが今につながっているの、同じ当事者のつらさとか痛みに敏感になるのでしょうか。ところで今年1年サロンを運営してみようでしたか？

若松：お客さんが一人しか来ない日は、落ち込みました（笑）。

けれど都合によりお店を閉めていても、知らずに来てくれる人もいますし。

転勤が決まったり、育休が明けるなどで、わざわざご挨拶に来てくださる方がいます。会えなくなるのは寂しいですが、忙しい中足を運んでくれてありがたいことだな、と思います。

妊娠しました、挑戦していた試験に合格しました、家を買いました、といったうれしいご報告もあり、サロンにいる皆さんと乾杯することもあります。

他人の喜びを自分のものとして感じられるこの場において、「私はなんて、幸せな仕事をさせてもらっているんだろう」と感じます。

菅原：それはよかったですね！若松さんのほのぼのとしたお人柄にも寄るところが大きいと思いますが、まずは順調なんですね。そんなサロンが、うちか職場の近くにもあったらいいなって思います。

さて、陽だまりサロンでは ブログによる情報発信をしていらっしゃいますが、反響はいかがですか？

若松：正直、これほどのものとは思っていませんでした。

週末に次週のイベント情報を載せるのですが、それを見て講座に申し込む方が多いです。魁のイベント告知欄以上の、宣伝効果です。

サロンに来た方が、自分が写っていないかとチェックしているようですし、ブログを見て取材を申し込んでくるマスコミの方もいます。

写真や文章で事前に雰囲気がわかるため、初めての方でも来店しやすいようです。

コメントを書き入れてもらってやりとりすることで、親近感が増すのもメリットです。

個人経営の細々とした店にとっては、とても有効な宣伝ツールとなっています。

菅原：すごーい！使いこなしてますね！ここにも「ITこまち」発見！（笑）今度是非、ブログ活用についてもお話しいただこうかな。

じゃあ、最後に、若松さんの2006年の抱負を教えてください。

若松：いろいろなジャンルの方に訪れてほしいとは思っていますが、今のところ9割方親子連れとなっています。

来年はご年配の方が入って来やすい雰囲気にして、世代間交流的なことが自然にできる場にしたいです。

菅原：それはぜひぜひ、実現してほしいですね。わたしも今度是非遊びに行きます。どうもありがとうございました。

### 若松 亜紀氏 プロフィール

1968年、仙北市生まれ。秋田大学教育学部卒業後、私立秋田南幼稚園勤務。退職後は子育てをしながら、「心で感じる幸せな子育て」(ほんの木)、「マンガでわかる食育」(かもがわ出版)を出版。現在は自宅にて「陽だまりサロン」を運営する傍ら、講演、執筆、ラジオ子育て相談などを行う。夫と7歳娘、5歳息子の4人暮らし。

住所 秋田市桜ガ丘5丁目8-8

オープンは、月・火・木・金、10時～14時

利用料金は、月300円フリーパス+1回来店ごとに100円

■メルアド w-88-w@cna.ne.jp

■ブログ <http://yaplog.jp/hi-damari/>

## 活 動 報 告

MacでWeb講座

2005年11月20日(日)

場所:ももさだ

内容:インターネットの成り立ち、サーバーの仕組み、Webプログラム、Macの代表的なFTPソフトFecthについてなど。

内部勉強会「MacでWeb」講座が開催されました。

Macユーザーのみではなく、Winユーザーも気軽に

参加できる勉強会。思わず右クリックしちゃう・・・なんてことも(笑)

### 【講座の様子】

参加者のコメント

日々、Macユーザーは肩身の狭い思いをしています。覆おうにして一般にパソコンといえばwinなのです。パソコンから何々できます。(Macは使えません)。などという文言はよく見かけます。だから、このMacでWeb講座は長年Macユーザーの私にとって、はじめてMacであることを前提に、大手を振って習える講習でした。そして、ITにほど遠い私でも、わかりやすいように教えてくれる、T先生に感謝感謝です。



# あきたITこまちネットワーク メンバーの今年の抱負



(1) 昨年1年を振り返って (2) 今年の抱負

roseさん

- (1) 昨年文字通り目が回るような1年でした。いろいろなことが同時進行で結構綱渡りの場面も。でも、こまちの優秀なスタッフに支えられてなんとか無事に終わりそうです。感謝感激～！
- (2) 寒天、豆乳、黒酢、αリポ酸…どれも続かなかったけどマイナス××キロやせないとドクターストップが…頑張ります。めざせ、結婚前の体重！

こあきさん

- (1) 昨年はいろんな事がたくさんあって、こまちに参加する機会が少なかったけれどやっとココロにほんの少しゆとりが出来てきました(\*^\_^\*)
- (2) 家族や大切な人達とたくさん楽しい時間を過ごしたいな。

ciaoさん

- (2) ネットでも現実社会でも本当の愛を伝えて行きたい！これでしょうか。この世の中、ネットの世界も含めて、あまりにも殺人事件が日常化されてませんか？これっておかしいでしょ？子どもを持つ親としてもそうだけど、一個人として考えても、安心して生活できない世の中なんてヘン！一人一人はぜったいに基本的には悪くないと信じたいから、その一人一人から隣の人、そしてその隣の人へと愛を伝えあっていけたら、ぜったいに毎日安心して楽しく生活できるはず！言葉でしかコミュニケーションできないネット上では通常会話以上に気をつけて気をつけて表現していきたいな。明るい未来を築いていくのは、正しい政府でも、一人の指導者でもなく、一人一人の心がけから！そして、今、この瞬間の心がけからだと思いませんか？

akicoさん

- (1) 山あり谷ありの1年でした。(笑)そんな中、「こまち」のみなさんとの新しい出会いがあり。改めて、人とのつながりの大切さをしみじみ感じた年でしたあ。
- (2) 毎日楽しく過ごせるように！体調を崩さないように！今年もみなさんよろしくです～

maaさん

- (1) セミナーから制作まで走り回ったあつという間の1年でした。後半は寝不足と肩こりに悩まされ、無理がきかなくなってきたな、と実感した1年でもありました。
- (2) 仕事と私事の境目をきちんとする！んでもって、いっぱい遊ぶんだいっ！！あと、いろんな意味でもっと視野を広げたいな。

kanさん

- (1) 昨年こまちに出会って、いろんな刺激をもらい、いっぱい勉強させていただきました。ありがとうございます。でも、オフには参加できずm(\_\_)m、ミステリアスな女になってしまいそう。
- (2) 「???」を「!!!」に変えられる様に、がんばりたいと思います。よろしくお祈りします。

りんさん

- (1) 持病の腰痛悪化、おまけに子どものスポ少に振り回されて、こまちのオフ活動に思うように参加できなかったけどみんなの活動に刺激されて元気をもらいました。ありがとう～♪
- (2) もう少し時間配分と家族の健康管理をきちんとして、色々な事を経験できる時間を作り出したと思います。今年もよろしく～♪

son

- (2) 自分の体力、キャパ、能力にあわせて皆さんに迷惑のかからないように仕事に取り組みたいです。そして、子どもと過ごす時間を大切にしたいです。

## 会・員・募・集・中



あきたITこまちネットワーク

秋田県秋田市上北手荒巻字堺切24-2 遊学舎内 tel:070-6955-5559 / fax:020-4669-1201

mail:webmaster@it-komachi.net <http://www.it-komachi.net/>

秋田の女性のためのポータルサイト「こみっと！」 <http://www.it-komachi.net/comitto/>

インターネットをもっと活用したい！  
スタッフと一緒に活動したい！  
そんなあなたの参加をお待ちしております。